

NEWS RELEASE

報道関係各位

伊豆シャボテン動物公園グループ
IZU SHABOTEN ZOO GROUP

伊豆シャボテン動物公園

シロテテナガザルの赤ちゃん人工哺育ですくすく ～当園では開園以来初、待望の赤ちゃんが誕生！～

2019年8月8日

株式会社伊豆シャボテン公園



伊豆シャボテン動物公園では2019年8月4日(日)、園内中央の噴火湖(ロックガーデン側)にある「シロテテナガザルの島」に住むオスの「ボビー」(16歳、2003年8月5日生)とメスの「ユズ」(6歳、2013年5月24日生)の間に赤ちゃん1頭が誕生いたしました。しかし、今回初産の「ユズ」の育児行動を見守っていたところ、うまく授乳ができず放置してしまうといった兆候が見られたため、誕生から2日間にわたり担当者が介添え授乳をしつつ授乳育児を促しました。この間、残念ながら「ユズ」の授乳を確認できなかったため、やむを得ず赤ちゃんを保護し、現在は人工哺育で順調に育っています。

当園でシロテテナガザルが繁殖するのは1959年の開園以来初めてのことで、待望の赤ちゃん誕生となりました。飼育員は喜びとともに赤ちゃんを無事に育て上げるため、慎重を期して子育てに励んでいます。

お問い合わせ先：株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部

TEL：0557-51-1115（代） URL：<https://shaboten.co.jp/>

〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4





シロテテナガザル

【英名】 Lar Gibbon/White-handed Gibbon

【学名】 *Hylobates lar*

【分布】 タイ、ミャンマーからマレー半島、スマトラ島北西部などの熱帯雨林

【分類】 サル目 テナガザル科 テナガザル属

【体長】 50～60cm(尾はない)、

【体重】 5～6kg

【生態】 東南アジアに分布する希少な小型類人猿で、IUCN のレッドリストにより絶滅危惧種に指定されている。体色には様々なパターンがあるが、いずれも顔のまわりと手足の先が白いのが特徴で名前の由来となっている。四肢が発達しており腕力や握力も強く、樹上では長い腕を使って枝から枝へと敏捷に移動する。家族単位の群れで昼間活動して主に果実や若葉などの植物を、ほかに昆虫や鳥の卵なども食べる。妊娠期間は約7ヶ月で、通常1仔を出産し授乳期間は約2年間。



* 当園のシロテテナガザル *

オスの「ポビー」(写真左)は2016年6月に(公財)日本モンキーセンターより、メスの「ユズ」(写真右)は2017年3月、ときわ動物園より来園し、以来2頭は「シロテテナガザルの島」で追いかっこをしたり、のんびり日向ぼっこをしたりと仲睦まじく暮らしてきました。そんな2頭に今回初めての赤ちゃんが誕生しました。

しかし、初産の「ユズ」は赤ちゃんを抱くものうまく授乳をすることができずに手放すといった

行動を繰り返したため、代わりに飼育員が授乳を行いながら「ユズ」の育児行動を見守っていました。そして生後3日目、「ユズ」の元では授乳ができず子供の健康に害が及ぶと判断して人工哺育に切り替えました。以降担当者が親代わりとなり、朝7時から約3時間おき(1日6回)の授乳を行っています。

テナガザルの離乳期間は約2年と長期にわたるため、今後は病気や落下のリスクが少なくなる4ヶ月ほどを目途に両親の元に戻し、「シロテテナガザルの島」にて親子で暮らしていけるようにしたいと考えています。

「シロテテナガザル」の顔合わせとスポットガイド

赤ちゃん和父母が互いに認識し合うための「顔合わせ」を通じて、希少な「シロテテナガザル」の生態や彼らを取りまく環境についてのガイドを行います。

【場所】 噴火湖ロックガーデン側、「シロテテナガザルの島」が見える付近にて

【時間】 15:00～約15分間

【日にち】 8/9～8/18までは毎日、その後は土・日曜・祝日のみ開催予定

※顔合わせとスポットガイドは、赤ちゃんの体調により予告なく中止となる場合があります。

また、雨天、強風、酷暑など天候によっても開催を見合わせる場合がありますのでご了承ください。

伊豆シャボテン動物公園

〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1317-13

TEL: 0557-51-1111(代) URL: <https://izushaboten.com/>

営業時間: <3月～10月>9:00～17:00、<11月～2月>9:00～16:00

夏期時間延長: 2019.8/16～18、24、25は17:30閉園、8/10～15は18:00閉園(最終受付は閉園30分前まで)

入園料金: 中学生以上2,300円、小学生1,100円、幼児(4歳以上)400円、年中無休